

第36回大阪府環境審議会の開催結果の概要

日 時：平成20年5月9日（金）13：30～

場 所：ホテルアウィーナ大阪 4階 金剛の間

1．三箇牧水路底質対策に係る費用負担計画について（諮問）

高濃度のダイオキシン類汚染があった摂津市内の三箇牧水路の底質の処分に当たり、汚染原因者に負担を求めため、公害防止事業費事業者負担法第6条第1項の規定に基づき、三箇牧水路底質対策に係る費用負担計画を策定することについて、諮問があった。

本件については、専門性が特に高く、集中的な議論が必要であることから費用負担計画部会を設置し、調査審議することに決定した。

2．平成20年度公共用水域及び地下水の水質測定計画について（水質測定計画部会報告）

平成20年1月23日に開催された水質測定計画部会で審議・決議された「平成20年度公共用水域及び地下水の水質測定計画」の内容について、村岡部会長から報告がなされた。

3．枚方鳥獣保護区の設定について（野生生物部会報告）

鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律に基づき、知事から諮問があり、平成20年3月5日に開催された野生生物部会において、枚方東部1,080haを森林鳥獣生息地として指定すると決議した、との報告が石井委員からなされた。

4．温泉法に基づく温泉掘削等許可について（温泉部会報告）

平成20年2月4日に開催された温泉部会において、温泉法に基づく温泉掘削及びポンプ設置の許可申請8件全てを許可することに支障なしと決議した、との報告が池田委員からなされた。

5．水質汚濁防止法第三条第三項の規定による排水基準を定める条例等の一部改正について（報告）

平成19年11月30日に開催された第35回環境審議会における「亜鉛含有量に係る排水基準の見直し及びほう素等の排水基準に係る経過措置の見直しについて」の答申を受け、平成20年2月議会において「水質汚濁防止法第三条第三項の規定による排水基準を定める条例等の一部を改正する条例」が可決されたので、その概要について報告がなされた。

6．廃自動車認定が困難な場合の処分期間の短縮について（報告）

平成19年11月30日に開催された第35回環境審議会における「廃自動車認定が困難な場合の処分期間の短縮について」の答申を受け、平成20年2月議会において「大阪府放置自動車の適正な処理に関する条例の一部を改正する条例」が可決されたので、その概要について報告がなされた。

7. 第8次大阪地域公害防止計画について（報告）

平成20年3月に策定された第8次大阪地域公害防止計画について報告がなされた。

計画期間は平成19年度から22年度の4年間、対象地域は前回計画から6市町減り、30市1町となっている。計画の目標は環境基準が達成されるよう努めることとし、自動車交通公害や水質汚濁などの主要課題について、項目ごとに実施する施策を位置づけている。